



シンボルマーク

「三世代交流による地域の活性」



金沢市町会連合会

副会長 **奥村 薫**

最近よく「地域が希薄になって
いる」と言う言葉を聞きますが、
私も確かに地域のつながりが希薄
になっていくような気がします。

十数年前、私は当時街頭交通推
進隊として夏まつりの交通整理を
担当していました。その時、年々
人の集まりが減ってきていると感
じました。昔はもつと多くの人が
グラウンドに集まり賑わいがあつた
が、このままでは地域が本当に衰
退するのではないかと危惧し始め
ました。

そこで、校下の町会連合会々長
に就任した時、校下の各種団体並
び商店街、JA金沢市農協、中学
校、専門学校にも呼びかけ、地域
全体で校下のまつりを盛り上げて
貰えないかとお願ひしたところ、
皆さんに快く賛同して頂き、名前
も公募し、平成十六年から実行委
員会形式の新たなまつりを開催す
る運びになりました。
最初の年は、実行委員数約

一二〇人、来場者数約三〇〇〇人
集まって頂きました。翌年は実行
委員数約二二〇人と年々実行委員
数が増えていき、今では実行委員
数三三〇人を超え、来場者数も
三五〇〇人を超える程のまつりに
成長しました。

このまつりを通して、実行委員
間の三世代交流の大切さを痛感
しています。ただその場に集まる
のではなく、互いの世代が一つの
目的を共有することにより、会話
と絆が生まれ本当の意味での三世
代交流が出来てきたと思っていま
す。

このような交流を通して、様々
なイベントに多くの人が集まるよ
うになり、地域の希薄さが少し
も解消され、地域が活性化され
ていきます。

これからも、このような取り組
みを積極的に推進して行きたいと
思います。

金沢 リサイクル ニュース!!

24-1

容器包装プラスチックのごみを二重袋や
三重袋にして出すのはやめましょう。



(手選別による異物の抜き取り作業)

容器包装プラスチックをごみス
テーションに出すときは、ごみ袋は
一重にして出しましょう。

容器包装プラスチックは、ごみス
テーションから収集された後、機械
で袋を破り、人の手で容器包装プラ
スチック以外の異物を取り除いてい
ます。そのため、ごみ袋の中に更に
小袋に入れて二重・三重にして出す
と、袋が破れにくくなり、異物の確
認や除去処理に支障が出ます。

廃棄物対策推進員をご存じですか？

金沢市では、市民の方々の参加と協力のもと、ごみの資源化・減
量化、適正処理など、ごみ対策事業の円滑な推進を目指すため、各
校下・地区に2名ずつ、廃棄物対策推進員を委嘱しています。
推進員のみなさんには、ごみ減量化に関する研修会の参加や、ご
みステーションの巡回などの活動を行っていただいています。
ごみに関する身近なご要望、困りごとなどがあれば、一度相談し
てみましょう。





シンボルマーク

自分の健康は自分でつくろう

金沢・健康を守る市民の会からの「い」案内



「いきいき健康教室」に参加しませんか

校下(地区)の健康推進委員や運動普及推進員の皆さんが中心となって活動している校下(地区)での健康教室です。

ウォーキングや料理実習、医師の講話などを取り入れ、住民の健康増進と維持を目指して開催しています。



開催期間

おおむね五月から十二月で年六〜十回開催しています。

お問い合わせ

お住まいの各校下(地区)健康推進連絡会(公民館)へお問い合わせ下さい。

ミニ健康フェアを開催します(今後の開催)

体力測定をとおし、自分の健康状態、体力を確かめ、健康づくりのきっかけになるよう開催されます。
浅野町校下 十月十四日(日) 浅野町公民館

介護予防出前講座の参加者を募っています

寝たきりを予防するために、また思いもかけず介護状態になったとしても、少しでも悪化させないために、次の校下(地区)で分かり易い講座を開催します。(九月以降の開催予定)

「転倒・骨折予防について」

葉師谷 十一月十六日(金)

「口腔ケアについて」

森本 十月十九日(金)、田上 十一月十六日(金)

「低栄養予防の料理教室」

新神田 十一月九日(金)、中村 十二月六日(木)
小坂 十二月七日(金)

申込み及び問い合わせ先 お住まいの各校下(地区)健康推進連絡会(公民館)へお問い合わせ下さい。

第四十回創立記念式典のご案内

日時 平成二十四年九月二十九日(土)

午後一時三十分より

場所 金沢健康プラザ大手町東館

(金沢市大手町三番二十一号)

式典 永年にわたって市民の健康増進にご尽力された功労者の方々が表彰されます。

特別講演 演題「腹七分目で健康長寿」

講演者 金沢医科大学

糖尿病・内分泌内科学

講師 北田 宗弘 医師

その他 骨年齢測定、ストレス測定、体脂肪測定などによる健康チェックなどもあります。

どなたでもご参加できます。

なお、今回は、金沢総合健康センター開館三十周年記念式典と合同で行います。

金沢総合健康センターからのお知らせ

夜間急病診療所(内科・小児科)(電話222-0099)

夜間に急に具合が悪くなった方のための診療所です。
365日毎日午後7時より午後11時まで診療しています。

夜間の医療機関案内(電話222-0099)

時間外の診療について毎日午後7時から午後11時までは職員が、翌朝9時までには電話自動応答で医療機関の案内をしています。

専門医などによる無料健康相談を実施しています。

予約は不要です。どなたでもお気軽にご利用ください。いずれも午後1時30分~午後3時

相談名	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
整形外科相談 (第1木曜)	6日	4日	1日	6日	-	7日	7日
内科・肥満相談 (第2木曜)	13日	11日	8日	13日	10日	14日	14日
眼科相談 (第3水曜)	19日	17日	21日	19日	16日	20日	-
歯科相談・耳鼻科相談・くすりの相談 (第3土曜)	15日	20日	17日	15日	19日	16日	16日

場所:金沢健康プラザ大手町(大手町3番23号 電話222-0102)

健康スタジオ開放
五種類の筋力トレーニングマシンや自転車です。自主的に運動を行うことができます。
(開放日時) 月・水・金曜日
午後一時より四時三〇分
(費用) 一回五〇円

■お問い合わせ先■ 金沢・健康を守る市民の会
金沢市大手町3番23号 電話 222-0103



シンボルマーク

あなたの一枚が、みんなの一枚になるかもしれない。

「緑あふれる金沢」 写真コンテスト

作品募集中!



緑を育て金沢を美しくする会では、(財)金沢まちづくり財団及び金沢市と共催で、緑のある景観の新たな魅力の発見と、緑あふれるまちづくりへの理解を深めていただくため、風景写真のコンテストを実施中です。

昨年度は、84点の応募がありました。入選作品は、市役所1階エントランスホールで展示し、広く市民の皆様にご覧いただきたいと思っております。

詳細は左記のとおりです。みなさんのご応募をお待ちしております!

【応募方法】

平成23年以降に金沢市内で撮影された、季節感に富み、緑あふれる風景写真の裏側に、①作品名 ②撮影場所 ③撮影季節 ④住所 ⑤氏名 ⑥電話番号 ⑦返却の有無を記入の上、金沢市緑と花の課へ提出してください。なお、詳細が記載されているチラシを市内の各公民館などで配布しております。

1人8点(春夏秋冬各2点)まで応募可能です。

【サイズ】

四ツ切のみ

【応募締切】

平成24年10月12日(金)当日消印有効

【賞】

グランプリ1点、優秀賞3点、佳作若干数

【結果発表】

平成24年11月上旬に郵送にてお知らせします。



昨年度グランプリ作品
(十三間町)

【応募先・問い合わせ先】

〒920-8577 金沢市広坂1-1-1 金沢市役所緑と花の課

第25回 緑花フェスティバル2012開催のお知らせ

10月20日(土)、21日(日)の2日間、毎年恒例の緑花フェスティバルを開催します。

25回の節目となる今回は、昨年全面開園した「大乘寺丘陵公園」を会場に、楽しい催し物をたくさん企画しております。

金沢市を一望できる、緑と花のあふれる会場で皆様のご来場を心よりお待ちしております。



昨年度の様子
(市役所前広場)



主な催し物(予定)

- ◇ハンギングバスケット、コンテナガーデン等各種教室
- ◇庭仕事体験 ◇庭木・花鉢等の即売コーナー
- ◇キッズコーナー ◇朝市・軽食コーナー
- ◇緑の相談広場～緑と花の市民講座～(秋植え球根/紅葉の美しい木) など

